

夢しやーなる

Vol.

26

阪神北地域ビジョン委員会だより

伊丹・宝塚・川西・三田・猪名川 4市1町



ペットボトルロケット

関連記事
2ページ



地域魅力発見研修

関連記事
6ページ



地域ビジョン委員会
南北交流会

関連記事
7ページ



水生生物の調査

関連記事
3ページ

目次

◆ グループ活動報告	2~5
◆ 地域魅力発見研修の開催	6
◆ 南北交流会の開催、地域ビジョン指標の策定	7
◆ イベント案内「地域見本市」ほか	8



多世代交流 “じばヤング”

多世代交流の「世話焼き」の育成と「昔の遊び」による交流広場の提供



七ようまつりにて

身近にある自然の材料を利用して、想像力豊かに創作活動に取り組む子どもたちの目は真剣です。

牛乳パックで作る「着せ替え万華鏡」は描く絵によって美しい模様を見ることが出来ます。今年も三田小学校区“七ようまつり”に来て楽しむ子どもたちがいました。天然の竹を使って作る「竹ぼっくり馬」は親子で語り合いながら作りました。



出来上がった「竹ぼっくり馬」で遊ぶ時、親子の会話が弾んでいました。家族約100人参加。大手前大学さくらキャンパス・芳田ゼミの学生と「若者のマナー意識と大人のマナー意識について」語り合いました。「年齢が違ってマナーは守らなければ」という意見も出ました。ビジョン委員10人・学生18人で3班に分かれて活発に和やかに意見を交換しました。



大手前大学にて

今後の交流予定

- 平成25年 11月2日(土) ふれあいの祭典・県民手づくり事業
- 11月9日(土) 大手前大学・大学祭
- 11月23日(土) 地域見本市出店
- 平成26年 2月 大手前大学 「学生と語る会」



ふれあいと夢の「わ」

温かいコミュニティづくりをめざして地域のイベント作りをお手伝い

平成24年4月より発足した第6期阪神北地域ビジョン委員会、私たちのグループには11名の参画があり6月より活動を開始、11件のイベント提供、講演会参加等を行ってきました。

特に5月に介護付有料老人ホームで行ったイベント「スリーAゲーム」は、提供した私たちにも高齢者への接し方、福祉についての認識に新たな発見がありました。また、7月に行った小学校での親子ふれあいイベント「ペットボトルロケットを空高く飛ばそう」では100人以上の参加があり子供の喜ぶ顔、親御さんの真剣な顔が印象にのこりました。



スリー A 認知症予防ゲーム

主な活動(抜粋)

- * **子供とのふれあい活動** ～ 老若男女、子育て世代、地域のふれあい
 - ・「リータの冬フェスタ(万華鏡作り)」
 - ・「ペットボトルロケットを空高く飛ばそう」
 - ・「有岡夏祭り(吹き戻し工作)」
- * **地域のふれあい活動** ～ 高齢者、壮年者、環境、ふれあいの場づくり
 - ・「高齢者ホーム(スリーAゲーム)、(ウクレレ歌謡)」
 - ・「靴下のハギレを使った鍋敷き作り(リサイクル)」
- * **地域・他組織との関わりと研修** ～ 認知症予防講演、障害者の現実・講演、男性介護 他



ペットボトルロケット製作風景

今後も、イベント予定があります。活動をしている中で感じることは、今後ますます高齢化社会となり、その中で孤立化の状況がうかがえます。今こそ地域コミュニティを充実していくことだと思います。私たちのグループは、さらに地域コミュニティと連携し、輪を広げていきたいと思っています。



助け合いの輪

まちづくり事例集の作成と情報発信

活動内容

阪神北地域4市1町のそれぞれの管内で、地縁型団体(区・自治会)2件程度と、テーマ型団体の2件程度ずつのユニークなまちづくり・コミュニティづくりの事例内容について、A4 2～3枚程度にまとめ、**事例集「助け合い・暮らしやすい街づくりのために」**を作成します。

この事例集を阪神北地域に広く配布し、各地域のまちづくりの参考にさせていただくことを考えています。

活動状況

4市1町のまちづくり担当課からユニークなまちづくり・コミュニティづくりが実施されていると思われる候補地を、1市町当たり5～6件と多めに推薦してもらい、これらにビジョン委員の資料も勘案して調査地域を決定します。その後、逐次ヒアリングの上、事例集「助け合い・暮らしやすい街づくりのために」を取りまとめます。



平成24年 7月10日 関係者で活動目標・活動計画線表・調査内容等を協議・決定。

8月24日 「伊丹市まちづくり推進課」を訪問し、伊丹市管内での候補地を聴取。その後ヒアリングを実施。

10月5日 「三田市コミュニティ課」を訪問し、三田市管内での候補地を聴取。その後ヒアリングを実施。

平成25年 1月11日 「宝塚市市民協働推進課」を訪問し、宝塚市管内での候補地を聴取。その後ヒアリングを実施。

5月24日 「川西市参画協働室」・「猪名川町参画協働課」を訪問し、候補地を聴取。その後、ヒアリングを実施。

今後の予定

○年末にかけ、未完成部分のヒアリングを実施。

○その後、年度末にかけ事例集の編集・印刷・配布を予定。



水

猪名川と武庫川の水環境探究と名水調査

活動内容

猪名川と武庫川の水生生物の調査実施

6月18日に猪名川「せせらぎの水辺」で川西市立けやき坂小学校3年生79人を含む114名、7月11日に武庫川「日出坂い堰」で三田市立藍小学校3年生21人を含む40人で水生生物の調査を行いました。

多種多様な水生生物を採取し、「水生生物による水質の簡易検査」表に基づき、採取した約40種目、約1000個体を分類

した結果、両河川は第2段階の「少し汚れた水」との判定をいたしました。専門家の意見を聴取したうえで最終判断したいと考えています。



阪神北泉民局管轄各市町の「湧き水等」の調査実施

災害時の生活用水確保の考えから「湧き水・名水・井戸水」の自然水の確認をしたいと考え、5月に猪名川町の6か所、6月に三田市の5か所、7月に伊丹市の3か所、8月に宝塚市の2か所、9月に川西市の3か所を調査しました。

活動の結果と今後の活用

猪名川と武庫川の水生生物調査と水質状態判定の結果を取りまとめます。そして、「湧き水・名水・井戸水」の所在マップを作成し、多くの人が活用できるようにします。水グループは、水は貴重な資源と認識し、水環境を大切にする意識を高めるように啓発に努めたいと思います。



緑の環境会議

「地域貢献」と「循環」を共通認識し、緑を知り、緑を育てる

活動内容

平成24年度はメンバーの活動拠点を順次訪れ、現状や課題を知ることから始め、25年度からは下記の実践活動を行いました。

3月12日(火) 三田市民病院裏土手で、地元住民やボランティア、阪神北地域
及び17日(日) ビジョン委員会「らぼ・環境実践グループ」と生き物調査と草刈・除間伐を協働で実施しました。

6月16日(日) 三田市民病院裏土手で、地元住民やボランティア、「らぼ・環境
実践グループ」と第2回生き物調査と草刈・除間伐を協働で実
施しました。ナナミノキ、ヤマナラシ、イヌシデ、カマヅカ、マルバ
アオダモを同定出来ました。チェーンソー、刈払機、手鋸、大鎌等
を使用しました。

6月25日(火) 三田まちづくり協働センター6階で、環境関係パネル展に参加
～7月2日(火) しました。



感想

第5期阪神北ビジョン委員会「地域環境会議グループ」から引継ぎ、今年度は継続的な実践活動と専門委員やアドバイザーの方々のご指導を仰いで、実のある「まとめ」の年にしたいと考えています。



らぼ・環境実践

ごみ減量作戦・ダンボールコンポストでつながる絆

私達「らぼ・環境実践グループ」は、設立6年になるグループです。人と環境の関心に注目し、ごみ減量活動の実践など、大半が野外での実践活動となります。

また、グループの活動範囲を広げるため、外部の2つのグループと連携しています。

「ECOクリーン隊」は、阪神管内の地域住民が集めた枯れ葉を回収し、これを原料とした、ダンボールコンポストによる堆肥づくりを行っており、当グループはこの枯れ葉(ゴミ)からつくった堆肥を活用した、ゴミ減量活動による環境保全型農業体験(世界



世界田植え選手権

田植え選手権、世界稲刈り選手権)を行っています。

また、当グループの主催する農業体験や、里山をテーマとしたフォーラム(夢フェスタ)などの開催には、「ECOこどもとの空間」の協力があります。

こうしたグループや、企画したイベントへの参加者との絆の輪が毎年広がり、新たな企画や活動につながっています。

皆さんの新たな参加をお待ちしています。



夢フェスタ



絆の森プロジェクト

地域の隠れた人財を発掘し、その情報を4月に開設した絆の森グループのホームページに掲載し、地域発展に寄与する

活動状況

- 2月12日 伊丹 水とみどりのネットワークの会 高見尚子氏
毎月12日を「イチニ イチニと歩く日」と定め、市民活動として提唱し、水とみどりの「散策道を歩く会」を開催されています。
- 4月10日 三田市郷土文化研究会 三田観光ガイド 西田克子氏
「民話のふるさと三田を歩こう」というテーマで、藍本から相野を歩きながら、民話にまつわるお話を伺いました。
- 5月21日 川西 東洋食品工業短期大学 創設者 高碓達之助氏
東洋食品工業短期大学を訪ね、戦前戦後にかけて、歴代の内閣で通産大臣を始め、重要なポストに就任されていた人物と知り、感銘を受けました。
- 6月13日 宝塚 砂田耕二郎氏(砂田犬猫病院院長)
開業されて50年、宝塚の温泉街の賑わいや住宅地の発展ぶり、そして1970年設立メンバーである「宝塚市スポーツ少年団」の結成から今に至る活動を伺いました。
- 10月18日 「軍師官兵衛と有岡城」を訪ねる歴史散策と講座を開催



三田にて西田氏と



砂田院長インタビュー

詳細は「絆の森プロジェクト」ホームページ <http://www.kizunanomori.jp/>, facebook, twitterをご覧ください。今後は、ホームページの作成、更新をして、できれば、他分野の情報ともリンクさせていきたいと考えています。



であいたい

阪神北地域の自然と文化や歴史に触れたい

活動状況

- 2月12日 宝塚の文化を発信するため「元宝塚歌劇団員による講演会」を取り上げました。
- 4月7日 猪名川町の「桜まつりと彫刻の道散策」を企画しましたが、残念ながらこちらは大雨警報でやむなく中止にしました。
- 6月5日 三好達治が幼少年を過ごした三田市の「妙三寺」と九鬼一族の菩提寺であり、白洲次郎・正子夫妻が眠る「心月院」の探索と、ふるさと学習館でお話を伺いました。
- 8月25日 川西市の多田神社を創建した源満仲と戦国武将について宝塚歴史研究家の直宮憲一先生による「歴史講演会」を開催しました。
- 10月31日 多田神社から東光寺を経て波豆八幡神社へと源氏のルーツを探るバスツアーを予定しています。



宝塚歌劇団時代を話す鳳城ひろき氏



「三田ふるさと学習館」で職員から説明を聞く委員

「であいたいグループ」を構成する委員は宝塚市、川西市、三田市、猪名川町から出ており、4市1町(伊丹市からの委員はおられません)を繋げるにふさわしく、それぞれの持ち味を出しながら地域の活性化に繋げるため一体となって活動に精を出しています。

今後の活動

年度末までには活動の集大成として4市1町からそれぞれの「お国自慢」にご登場をいただき文化の特性や歴史について語って頂くミニシンポジウムが開催出来れば良いと考えています。後半の私達の活動に「乞うご期待」をいただきたいものです。



直宮憲一氏による「歴史講演会」の様子

地域魅力発見研修を実施！

第1回 平成25年6月26日(水) ～阪神北の地域資源を探る～

阪神北地域ビジョン委員会では、委員会の全体企画として、管内の貴重な地域資源を知るため、「地域魅力発見研修」を企画しました。

第1回は6月26日に開催。当日は朝からあいにくの雨でしたが、22名が参加しました。

阪神北県民局に集合の後、バスで出発。まず「猪名川悠久の館」に向かいました。

雨が激しくなったため、残念ながら多田銀山坑道遺跡の「青木間歩」の見学はできませんでしたが、悠久の館で館長のお話を聞き、精錬所跡などを見学しました。

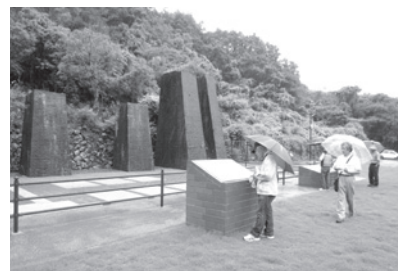
次に、「大阪青山歴史文学博物館」を訪問。学芸員の説明を聞きながら、幕末動乱期の企画展示の貴重な品々などを見学しました。

昼食をはさんで、「ひょうご都市農業支援センター」を訪問。職員の方から阪神地域の都市農業に関する詳しいお話を聞きました。

次に「伊丹郷町館」を訪問。歴史ボランティアガイドの説明を聞きながら、旧岡田家酒蔵、旧石橋家住宅などを見学しました。

最後に「伊丹子ども文化科学館」を訪問。今年3月にリニューアルされたばかりの最新型のプラネタリウムなどを見学した後、阪神北県民局まで戻り、ここで解散しました。

猪名川、川西、伊丹のさまざまな地域資源を知ることができ、阪神北地域の魅力について一層の理解を深め、また委員同士のコミュニケーションを図る良い機会となりました。



精錬所跡



伊丹郷町館

第2回 平成25年9月13日(金) ～北摂の里山を訪ねて～

第2回の「地域魅力発見研修」は、第1回で訪問することができなかった、宝塚市、三田市の地域資源を探ることを目的に、23名の参加をもって9月13日に北摂の里山を訪ねました。

前回とは反対に、秋晴れの天気恵まれ、北摂の里山を訪ねる今回の研修には絶好の機会となりました。

阪神北県民局に集合の後、バスで出発。まず「宝塚西谷の森公園」に向かいました。



西谷の森公園

西谷の森公園では、「丸山湿原保存の会」会長にこの公園の歴史と魅力について詳しく説明を聞きました。

その後、公園の自由散策となりました。

次に訪問した「西谷夢プラザ」では、「特定活動非営利法人宝塚NISHITANI」理事長、「西谷地区まちづくり協議会」会長、また西谷地区在住のビジョン委員から、西谷地区の歴史、まちづくりの苦勞、まちの魅力などのお話を聞きました。

昼食後は、「佐曽利園芸組合」で、西谷地区の魅力の一つである「ダリア栽培」について、興味深いお話を聞きました。

最後に「有馬富士公園」を訪問。「有馬富士自然学習センター」スタッフより、公園の魅力について詳しい説明を聞きながら館内の見学を行いました。

やや駆け足気味でしたが、2回の研修を通じて、都市、自然環境や歴史など、様々な場所での阪神北地域の魅力を知ることができました。

また、第6期の締めくくりの時期を迎えるにあたり、これを機に委員同士の絆がより一層深まればと思います。



西谷会館（西谷夢プラザ内）

南北交流会を開催

～阪神南・阪神北の両ビジョン委員会で親睦を深めました～

7月3日(水)に西宮市民交流センターで、阪神南地域ビジョン委員会と阪神北地域ビジョン委員会による交流会が行われました。

阪神南からは11名、阪神北からは12名、出席者は各グループ代表者・部会の代表者などです。



まず、両委員会がそれぞれ各グループ・部会の活動状況を報告し、続く意見交換の時間では、お互いに興味のある活動内容について活発な質疑応答が行われました。

また、同じ地域ビジョン(阪神市民文化社会ビジョン)を共有するビジョン委員会同士、今後とも連携を深めていくことを確認し合いました。

交流会終了後、阪神北の「であいたいグループ」の活動に、阪神南の委員が参画する話がでるなど、早速効果が現れつつあります。

これからもさまざまな機会を通じて、南北のビジョン委員会間の連携を図って行きたいと思えます。

まず、両委員会がそれぞれ各グループ・部会の活動状況を報告し、続く意見交換の時間では、お互いに興味のある活動内容について活発な質疑応答が行われました。



地域ビジョン



地域ビジョンフォローアップ指標を策定

阪神北地域ビジョン委員会及び阪神北県民局では、平成23年10月に改訂した「阪神市民文化社会ビジョン」(以下「地域ビジョン」という。)のフォローアップ指標を策定しました。この指標は、地域ビジョンの実現度合いを測る「ものさし」として、また、管内に住む県民の意識やその変化、さらには地域の良さ(強み)、課題を知る基礎データとして活用することが期待されます。



指標は、地域ビジョンの柱である4つの行動目標の中の「主な取り組み方向」に沿って92項目を設定。県民意識調査の阪神北地域の調査結果の中から地域ビジョンに関連する60項目を選んだ主観指標と統計調査や県の調査結果等から地域ビジョンに関連する32項目を選んだ客観指標で構成しています。

阪神北地域の特徴としては、「住んでいる地域に今後も住みたいと思う人の割合」が83.0%で県下1位となったのをはじめ、「住んでいる地域に誇りや愛着を感じる人の割合」や「全体として今の生活に満足している人の割合」が全県で2位となるなど、地域に対する愛着度や全体の生活への満足度が他地域に比べて高い結果が出ています。

今後は、毎年1回データを更新し、経年的な変化や全県値との比較などを行い、地域ビジョンの実現に向けた取組みのフォローアップに活用していきます。フォローアップ指標の詳細は、兵庫県阪神北県民局のホームページ(http://web.pref.hyogo.lg.jp/area/n_hanshin/vision.html)をご覧ください。

地域見本市

「かがやく阪神北！ つながり広げ ささえあおう♡」 ☆Part2☆

入場無料

日時 11月23日(土) 10:00~16:00

場所 いたみホール ※阪急伊丹駅より北へ徒歩約3分
JR伊丹駅より西へ徒歩約8分

主催 阪神北地域ビジョン委員会、阪神北県民局



今年も、地域見本市「かがやく阪神北！ つながり広げ ささえあおう♡」☆Part2☆が開催されます。

この催しは、自分たちが生活する地域の良さや、地域の人と人のつながりの大切さの再発見を通じて、地域への愛着を高め、みんなでまちづくりに取り組んでいくきっかけづくりとすることを目的とした、地域の文化祭のような事業です。阪神北地域ビジョン委員会のシンボルプロジェクトとして、ビジョン委員会全体で企画・運営に取り組んでいます。

8回目となる今年は、伊丹市の「いたみホール」を会場に開催。同ホールの3階から6階までの各フロアで、阪神北地域



ビジョン委員会をはじめ、地域に根ざして活動する、NPO支援、青少年育成、福祉、市民生活、まちづくり、歴史、文化、環境関連の各種団体によるパネル展示やワークショップ、さらに歴史セミナー（事前申込要）などが催されます。

既に活動されている方も、これまで積極的にまちづくりに参加していなかった人も、自分たちの生活するまちを元気にするヒントを見つけませんか？

多くの皆様のご来場をお待ちしております。

問い合わせ先：
阪神北県民局ビジョン課
TEL.0797-83-3135

※8頁の写真は昨年度開催の様様です。



イベントスケジュール

平成25年10月31日(木)「清和源氏縁の神社を訪ねるバスツアー」開催。であいたいグループ担当。

広報部会から

第6期阪神北地域ビジョン委員会の広報部会は、事務局（ビジョン課）と協働して24号、25号、26号を発行することができました。

今回の誌面にトピックスとして「阪神南と阪神北の両ビジョン委員会の交流会」の内容を報告することができました。各分野のビジョン委員会の活動の独自性をいかした活動を今回も発表することができました。

次の27号は、平成26年3月末までに発行いたします。「夢じゃーなる」が、読者の皆さまの活動の参考になればうれしく思います。

2013年10月

発行： **阪神北地域ビジョン委員会**

HP http://web.pref.hyogo.jp/area/n_hanshin/vision.html

(連絡先) 〒665-8567 宝塚市旭町 2-4-15

阪神北県民局 県民協働室ビジョン課

TEL 0797-83-3119 FAX 0797-86-4379